#### 慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫昭和四十八年度彙報
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	1975
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.12 (1975. ) ,p.423- 426
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000012-0423

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって 保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 斯道文庫昭和四十八年度彙報

嘱された。 ので、後任に文学部教授和田博徳君が委 文庫委員竹田龍児君は定年退職された

常勤嘱託大沼晴暉君が文庫助手に、川口 学生嘱託に任命された。 年五月一日附を以て平石香代子君が新に 國昭君が新に常勤嘱託に任命された。同 昭和四十八年四月一日附を以て、文庫

#### 文庫委員会

況及び計画等を報告し、人事及び財団法 人永青文庫とのコルディエ文庫寄託契約 於て開き、文庫長より文庫の近況研究状 の件等を審議決定した。 六月二十日正午より、図書館記念室に

#### 究調査

として、調査研究と副本作製を進めた。 前年度に引き続き左の研究題目を中心 、国書の部

⑴平安時代和歌物語の研究

(2)中世物語の研究

平安朝和歌物語の研究

(金葉和歌

平沢五郎

集諸本の研究

尾崎

康

担当者 松本隆信・平沢五郎)

 $\stackrel{\sim}{\sim}$ 漢籍の部

⑴旧鈔本・宋元版の研究

(2)日本漢学の研究

(担当者 阿部隆一・太田次男・

尾崎康)

査題目は左の如し。 特に本年度に於ける各文庫員の研究調

一、宋金元版の研究

日本漢学資料類の調査

室町以前に於ける白氏文集受容に ついての研究(金沢文庫本を通じ 太田次男

室町物語の研究(本地物の研究)

松本隆信

宋元版正史の研究 六朝隋唐時代撰述史書の研究

大沼晴暉

江戸時代学術文芸(土佐南学谷秦 山門流)の書誌調査

日本古刊経の研究(覆宋刊経と鎌 倉刊経の刊行者伝記と 白石

出張による如く、第二目標たる宋金元版 蔵・国立中央図書館・国立中央研究院そ の調査も国立故宮博物院・北平図書館原 阿部隆一君によって行われ、後記の台湾 来の研究計画については、引き続き教授 本の調書及びそのマイクロ・フィルム将 継続中の中華民国(台湾)現存漢籍善

-423

今年度を以て終了することになった。 クロ・フィルムも漸次到着し、 の他の当該本の調査を終了し、 本計画は そのマイ

費補助を受けた。 本の赤外線写真による復元的研究」につ いて、三島海雲財団より八十万円の研究 教授太田次男君は「白氏文集金沢文庫

年度に於て公表せる主要なる研究成果は 左の通りである。 文庫員が右の研究題目に関聯して、 本

北平図書館原蔵宋金元版経部解題 館蔵宋金元版解題-(三省堂刊「長派先生図書学論集」 (「斯道文庫論集」第十一輯) 国中 国華 立民 故宮博物院北平図書 中国訪書志二

太田次男 白氏文集金沢文庫本の復元 について (「斯道文庫論集」 第十一

収

「政治要略」所引の白氏文集につい て(「史学」四五一四)

松本隆信 白詩受容考——「香爐峯雪撥簾看」 について(「芸文研究」三三号) 影印室町物語集成 第五輯

> 八郎正本幸若舞曲三十六種 冊(東京・汲古書院刊) 東京・汲古書院刊) 上十二冊

室町時代物語大成 山重共編 東京・角川書店刊) 第二 册 (横

伝本から見た御伽草子二十三篇につ いて(三省堂刊「古稀記念図書学論 収

中世における本地物の研究に 道文庫論集」第十一輯) (「斯

尾崎康 白石克 覧 (稿) — 文庫論集」第十一輯 二一〇、二一三一二一六号) 被供養者等一 行者・助縁者・刻工・版下筆者 宋刊新唐書について 平安―鎌倉期・出版関係者| -現存刊本に記された刊 -(「金沢文庫研究」 (「斯道

#### 調査 出 張

ば、 び複写撮影のため、 に出張したが、主な地方出張をあげれ 上記の研究題目に関する諸本の調査及 都内及び近傍の諸所

出張者

大沼晴暉・川口國昭

庫・大垣市立図書館蔵書調査並複写

九月八日・ 刊本調査 九日 出張者 名古屋市真福寺蔵宋 阿部隆一

> 十月廿二日・廿三日 十月廿日・廿一日 十月八日一十日 十月八日—九日 十月一日一九日 書調査 究所 平沢五郎·大沼晴暉 歌書調査 館蔵崎門学派文献調査並複写 阿部隆一・大沼晴暉・井上善一 出張者 出張者並複写 出張者 尾崎康 京都大学人文科学研 京都市・陽明文庫蔵 福井県小浜市立図書 大垣市立図書館蔵 天理図書館蔵宋 平沢五郎 阿部隆一· 出張

康・大沼晴暉・白石克 刊本調査 出張者 阿部隆 一·尾崎

十一月十九日—廿二日 十二月三日一七日 鈔本調査 明文庫・天理図書館蔵和漢朗詠集古 立総合資料館・京都国立博物館・陽 **久邇文庫・京都大学図書館・京都府** 出張者 名古屋市・蓬左文 太田次男 岩瀬文庫・ 穂

三月十三日一廿日 天理図書館蔵宋刊本調査 大谷大学図書館

#### 海外出張

田和四十四年度より開始された中華民国現存漢籍善本調査並にそのマイクロ・台北に滞在し、国立中央図書館・国立中央研究院歴史語言研究所その他の宋元刊央研究院歴史語言研究所その他の宋元刊本の調査をなし、四月十三日離台、香港大学・香港中文大学の宋元に行き、香港大学・香港中文大学の宋元日帰国した。

終了することとなった。 今次の出張調査を以て、本研究計画は

## 斯道文庫講座

我が国に於ける漢籍の伝流について本年度の講座題目は、

阿部隆

平安朝後期和歌の研究 平沢五郎中世における本地物の研究 松本隆信

#### 当書

庫賛助員会寄附金による購入本は四部三一五冊、うち寄贈書は一三六冊、斯道文し、登録せる本年度の図書増加数は、三四十九年三月末現在、その整理を完了

は十三種である。十二冊。外に本年度の逐次刊行物の増加図書は三万三千冊、計十二万三千五百五八冊、累計九万五百五十二冊、他に寄託

する。
く)の芳名を左に録して、感謝の意を表く)の芳名を左に録して、感謝の意を表

大阪府立図書館殿 京都大学人文科学 大阪府立図書館殿 京都大学人文科学 大阪府立図書館殿 市国立中央図書館殿 本文庫賛助員会寄附金による主な購入 本文庫賛助員会寄附金による主な購入 本は、

室町鈔本孝経直解 一冊室町鈔本論語聞書 二冊

# コルディエ文庫の寄託

元刊唐韻

五冊

庫蔵コルディエ文庫が寄託されることに昭和四十年受けているが、今回新に同文籍約二万八千冊の坦堂文庫の寄託を既にを所蔵している財団法人永青文庫から漢を所蔵している財団法人永青文庫から漢

時、 ルディエの没後同蔵書が売りに出された Cordier (1849—1925) の旧蔵書で、 が取り交わされた。コルディエ文庫と を以て、同蔵書の利用寄託に関する契約 ことにした。 整理ずみの分より、逐次閲覧の便を計る され、コルディエコレクションが日本に 世紀に至る西欧人の東洋研究に関する広 のコレクションである。古版本から二十 ので、東洋学全般にわたる洋書約五千冊 は、フランスの有名な東洋学者 Henri なり、同財団と本塾との間に六月八日附 庫書庫に搬入し、直に整理を開始した。 界に寄与する所多いことが期待される。 殆ど知られていなかったので、全東洋学 将来されていたことは、専門家の間でも 範囲の学術書を網羅し、研究上高く評価 五月二十七日細川邸より本蔵書を本文 故細川護立侯爵が一括購入されたも

### 文献複写

理登録を完了せるもの、累計百呎ネガフの全巻を撮影せる現蔵量は三月末現在整は、公私の文庫所蔵本について行い、そマイクロ・フィルムによる副本作製

四リールに達した。
イルム五四六リール、ポジフィルム五九

表する。
この撮影は本文庫の研究事業計画に賛で、その主な芳名を録して、感謝の意を可された所蔵者各位の厚意によるもの可された所蔵者各位の厚意によるもののが、その主な芳名を録して、感謝の意を許して、の表別の研究事業計画に賛

第四条運営委員会は、委員長の召集改訂。

ことに決定した。を「必要に応じて開催し、」と改訂する

中華民国国立中央図書館殿小浜市立図書館殿

## 刊行事業

行 四三二頁 昭和四十九年八月一日発 、斯道文庫論集 第十一輯 A5判

## 斯道文庫贊助員会

道文庫賛助員会内規」のりの新規会員募集の件を審議した。「斯を開き、賛助員会内規改訂及び来年度よを開き、賛助員会内規改訂及び来年度よる室に於て、本文庫賛助員会運営委員会

上の会費を納めるものとす一万円、五ケ年間に全納)以

を「一口拾万円(五ケ年分納も可)」と

昭和五十年三月一日発行

編輯兼発行者

東京都港区三田二——五—四五

電話(四五三)四五一一番勝応義塾大学 斯道文 庫

価四、〇〇〇円